



[1-1 試合会場](#)



[1-2 開会式](#)

第30回静岡県すこやか長寿祭スポーツ・文化交流大会「ペタンク競技大会」が、伊豆の国市韮山総合運動公園で開催されました。  
 当大会は11月に開かれる「ねんりんピック紀の国わかやま2019」の代表を決める大会でもあり、各チームの熱戦が期待されます。  
 競技場の韮山総合運動公園の試合会場からは、田方平野のはるか先に富士山を眺めることが出来る絶景の風景が、ファインダーに飛び込んできました。



[2-1 杉村会長](#)



[2-2 小野とし子市長](#)

試合会場には、25チーム140名の選手が整列する中、松村秀昭大会会長(写真左)、小野登志子伊豆の国市長(写真右)及び来賓の方々の挨拶のあと、競技は、3人一組で競うトリプルの方式で予選リーグと決勝トーナメントを行い、予選リーグから勝ち上がった優勝チームが、第32回全国健康福祉祭和歌山大会「ねんりんピック紀の国わかやま2019」に出場することが出来ます。



[3-3 試合](#)



[3-1 試合開始](#)

9:20試合開始です。  
 今大会の特徴としては、出場選手140名の約60%が71歳～80歳を占めています。  
 写真右の選手は、ペタンク発祥の地であるフランス出身のコンビエ ミッシェルさん(現御殿場在住)で、今大会も「御殿場ミッシェルPC」チームで出場しています。コンビエ ミッシェルさんは長年 東部のペタンク競技普及に尽力された大切なプレイヤーです。



[4-1サークル](#)



[4-2 ボールとヴィット](#)

ペタンク競技は、簡単に言うと赤色のサークル(写真左)の中からビュット(写真右の赤い球目標球)を目掛けて鉄球を投的し、いかに鉄球をビュットに近づけて、その結果で点数を競う競技です。



[4-3検尺](#)

鉄球とビットの距離が相手チームと同じような位置にあり、目視で判断できない場合は、メジャーで測り判定を下します。

### 大会最高齢者大活躍



[5-1男性最高齢者](#)

男性最高齢者95歳の久保田政司さん(蒲原中チーム)は、交流の部に出場し、大健闘でした。



[6-2高齢者高橋継子](#)



[6-1菊池伸子さん](#)

女性の最高齢者は、伊豆の国市土手和田チームで、交流の部の試合に出場した85歳の高橋継子さん(写真左)と、伊豆の国市四日町Aチームで予選の部の試合に出場した85歳の菊池伸子さん(写真右)です。お二人とも背筋がピンと伸びていて、投球フォームがとてもきれいで若々しくファインダーにおさまりました。



[7-1予選の部優勝三島向山Aチーム](#)



[7-2交流の部優勝伊豆の国市中条](#)

11月に行われる「ねんりんピック紀の国わかやま2019」大会の出場権を得たのは、三島市向山Aチームのみなさん(写真左)です。優勝おめでとうございます。  
交流の部優勝は、伊豆の国市中条Aチームのみなさんです。おめでとうございます。

取材：中伊豆地区担当 生きがい特派員 安藤智章 （取材：渡邊英機）